

コミュニティ
広報
8/5 2025

はんだ



vol.
237

はんだマルシェ大盛況！

6月28日(土)☀

活動推進事業

今年も大勢の方から
ご来場いただきました



迷路にもたくさんの
子ども達が挑戦！



参加賞の
バルーンアートたち



キックダーツ
新登場！

快晴の空の下、3回目となる6月のはんだマルシェを開催いたしました。今回、プレイコーナーでは新しい遊具で来場者をお迎えし、これまでのふわふわえちゴンから新しくきょうりゅうドームへバトンタッチしました。さらに初お目見えのキックダーツ、そして段ボール迷路とちっちゃな幼児から小学校高学年の子ども達まで楽しめる遊具を準備しました。入場時、スタンプラリーのカードを配布し、各コーナーでスタンプを貰い、すべて集めると手作りのお花やアンパンマン、ピカチュウの風船をプレゼント！子ども達から大人気でした。



ワークショップ

ワークショップは4品を準備して
いましたが、どれも大人気でした



5台のキッチンカー、お昼を挟
んで何処も大賑わいでした。外
が暑かったため、急遽コミセン
二階の集会室を開放し食事処
としました。

キッチンカー



2025



フードコーナーはこども食堂
の炊き込みご飯や、SO 柏崎
が作るポップコーンと格安フ
ランクフルト、半田ではお馴
染みの別俣酒井くんのパン、
そして初出店のはまろうさ
んのさつまもスイーツで
充実!



フードコーナー

初夏の戸倉山、初めての山歩き

7月5日(土)☀️

保健体育部

6月27日(金)
初めての山歩き
座学編



春川先生お手製の資料



表紙の写真はこれまでの軌跡

5回目となる「初めての山歩き」、年々参加者が増え今回は総勢39名での登山となりました。実践前の座学では山歩きの基本と服装・装備等、山に向かう姿勢を学びました。それでも実際には急登な場所に出くわすのですが、みんなで声を掛け合い、笑い声が出るペースで進んでくれる講師の春川さんの存在は大きく、余力を持って登頂を成し遂げています。そして最後には疲れた身体をほぐすために、温泉に立ち寄るコースを提案してもらえらることも魅力です。今回もしっかり下山後の温泉で身体を整えることができました。

準備体操は急ハイレに



途中ブナ林がとても綺麗でした



休憩と水分補給
嬉しいゼリーの差し入れも



サンカヨウ(山荷葉)



ヤマアジサイ



花びら5枚の
ツルアリドオシ(蔓蟻通し)



昔の人が使用した塩の道
この石標から、いざ戸倉山へ！



標高 975m

全員無事に 山頂へ到着！



戸倉山山頂から雲の切れ間に
雨飾山が見えました
標高 1963mの百名山です



コミセン出発時はワイパーを回すほどの雨でしたが、現地に到着時は雨も上がりお日様が出る登山となりました。準備体操を行って気持ちを和らげ登山開始！途中、松本へ向かう塩の道を通り、順調に全員無事登頂。快晴ならば後立山連峰が見渡せるロケーションでしたが、今回は残念ながら見られませんでした。それでも一瞬でしたが、前方に雨飾山が顔を見せてくれました。ラッキーな登山日和でした👍

はんだ夜回り隊

7月10日(木)☀

安全安心部



今年も毎月10日夜 7時から半田地域を5地区に分けて、拍子木を打ちながら火災予防を呼びかけて巡回しています。例年5月スタートですが、今年は天候が不順だったために今回が初出番の地区が多かったようです。10月10日まで夜回り隊が回りますので見かけましたら労いの言葉をお掛けください。

帯結び講座

7月11日(金)☀

生涯学習部

自分で浴衣を着られるようになりたいという声から、本講座の開催となりました。講師は半田の眞貝洋子さんをお願いし、貝ノ口とぶんこの結び方を学びました。参加者の年齢は様々で高校生の参加もありました。参加者からはアットホームな雰囲気の中で、お互い習ったことを教えあったりして楽しかったと感想を頂きました。



📣 コミセンからのお知らせ

初めての山歩き戸倉山の集合写真をロビーに掲示しました。ご希望の方は申込用紙に記入の上、お申し込みください。

申し込み締め切り

8月20日(水)

1枚¥100



これからの予定



8月6日(水)	地区運動会抽選会
8月13日(水)~ 8月16日(土)	コミセン夏季休暇 (事務室は不在です)
8月28日(木)	スマホ教室①
9月2日(火)	第2回常任委員会

あとかき

連日、熱中症警戒アラートが発令される今夏で、イベントを開催する上でしっかりした暑さ対策が急務となっています。今回のマルシェや山歩きは天候に恵まれ、参加された皆さんの笑顔や弾んだ声を聴き無事開催できたことに安堵しています。

これから夏本番のぎおん祭り、民謡流しやたる仁和賀に参加します。この行事は、暑さの中、汗を流しながら連帯深める楽しみもあります。夏だからこそやりがある行事です。次はぜひ、皆さんの参加をお待ちしております。

【板羽】